2026年度 浅野工学専門学校

建築工学科

セメコン

対象	3 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	講義	時間数	64	単位	4
科目名	JIS品質管理					担当者	小野寺 勉（日本規格協会） 他2名				

授業概要

JISマークの認証工場であるために置かなくてはならない「品質管理責任者」になるための資格要件の一つである「標準化と品質管理に関する知識」を講義・宿題等と通じて体得する。

到達目標

・生徒さんが就職先で必ず行うこととなってくる品質管理活動の必要性を理解する。
・JISマーク製品の意義とJIS品質管理責任者の必要性を理解する。
・JIS品質管理責任者の資格を取得するための知識を得る。
⇒その結果として、最終日に行われる「修了テスト」に合格する。

授業方法

「品質管理」というものは、将来どのような仕事に就くにしても必ずついてくるものであるが、仕事の経験が少ない生徒さんにとっては、かなりなじみの薄い内容と思われる。したがって、授業においては出来る限り身近で分かりやすい事例（過去にニュースになったことも含む）を取り入れて説明し、さらに理解度を高めるため時間内演習を豊富に行う。

成績評価方法

出席状況、宿題、修了テスト、授業の取り組み状況

履修上の注意

一般公開されている研修（JIS品質管理責任者セミナー 専修科コース）に準拠させているため、下記条件を満たさない場合、未修了となる。
【修了テストの受験条件】①出席した授業時間数が全時間数の80%以上、②期間内に出される宿題を期限内に提出し、基準点に達すること
【修了テストの合格条件】①合計点が60%以上、②下記5つの細目（※）ごとの得点が配点の40%以上
※「産業標準化」、「社内標準化」、「品質管理概論」、「品質管理・品質保証の進め方」、「品質管理の手法」

教科書教材

・JIS品質管理責任者セミナー 専修科コース 専用テキスト【①産業標準化、②品質管理、③社内標準化、④JISマーク表示認証制度における製品試験とJIS Q 17025／全て一般財団法人 日本規格協会発行・非売品】
・QC検定「4級の手引き」【一般財団法人 日本規格協会内 品質管理検定センター 発行】

参考書教材

なし

関連科目

なし

回数		授業計画
第1回	内容	・授業ガイダンス／品質管理の初歩① ・品質管理①【26年10月2日（金）】
	細目	組織における良い製品づくり、品質管理活動に関連する基本知識（QC検定「4級の手引き」） 品質管理とは（品質管理 第1章）
第2回	内容	・品質管理②【26年10月9日（金）】
	細目	管理のいろいろ（品質管理 第2章） 統計的な考え方（品質管理 第3章） 改善活動におけるデータの役割（品質管理 第4章）
第3回	内容	・品質管理③【26年10月16日（金）】
	細目	サンプリングとデータ（品質管理 第5章） 母集団を推測するための解析方法（品質管理 第6章） データを整理し、視覚化する方法（品質管理 第7章）

第4回	内容	・品質管理④【26年10月23日（金）】
	細目	重点思考の考え方（品質管理　第8章） 結果と原因の関係を把握する（品質管理　第9章） 時系列グラフを用いた管理（品質管理　第10章）
第5回	内容	・品質管理⑤【26年11月6日（金）】
	細目	2変数の関係の把握(1)（品質管理　第11章） 2変数の関係の把握(2)（品質管理　第12章） 統計的方法の基礎(1)（品質管理　第13章）
第6回	内容	・品質管理⑥【26年11月13日（金）】
	細目	統計的方法の基礎(1)（品質管理　第13章）【続き】 統計的方法の基礎(2)（品質管理　第14章） 時系列データとその管理（品質管理　第15章）
第7回	内容	・品質管理⑦【26年11月20日（金）】
	細目	工程の解析(1)（品質管理　第16章） 工程の解析(2)（品質管理　第17章） 工程の解析(3)（品質管理　第18章）
第8回	内容	・品質管理⑧ ・宿題配付【26年12月4日（金）】
	細目	工程の安定状態（品質管理　第19章） 時系列データ解析の応用（品質管理　第20章） 宿題の説明（出題意図の説明など）
第9回	内容	・社内標準化①【26年12月11日（金）】
	細目	社内標準化の概要（社内標準化　Ⅰ章） 組織、管理関係の社内標準（社内標準化　Ⅱ章）
第10回	内容	・品質管理⑨【26年12月18日（金）】
	細目	検査とは（品質管理　第28章） 抜取検査(1)（品質管理　第29章） 抜取検査(2)（品質管理　第30章）
第11回	内容	・社内標準化②【27年1月8日（金）】
	細目	組織、管理関係の社内標準（社内標準化　Ⅱ章） 個別社内標準（社内標準化　Ⅲ章）
第12回	内容	・品質管理⑩ ・宿題提出【27年1月12日（火）】＜卒研審査日＞
	細目	工程の管理と改善（品質管理　第21章） 工程の改善の取り組み(1)－解析と改善（品質管理　第22章） 工程の改善の取り組み(2)－問題解決の手順（品質管理　第23章）
第13回	内容	・品質管理⑪ ・宿題提出【27年1月15日（金）】
	細目	工程の改善の取り組み(3)－問題解決の取り組み（品質管理　第24章） 工程の管理の取り組み(1)－品質標準の明確化（品質管理　第25章） 工程の管理の取り組み(2)－実施と評価（品質管理　第26章）
第14回	内容	・産業標準化【27年1月22日（金）】
	細目	標準化の意義と目的、標準化をめぐる国際的な動き、我が国の産業標準化事業、JISマーク表示制度における審査基準と品質管理責任者　等（産業標準化）
第15回	内容	・宿題解説（宿題答案の返却）／品質管理⑫ ・JISマーク表示認証制度における製品試験とJIS Q 17025【27年1月29日（金）】
	細目	宿題問題の解答の詳細解説 工程の管理の取り組み(3)－異常処理と管理標準（品質管理　第27章） JISQ17025の背景、測定の不確かさ　等（JISマーク表示認証制度における製品試験とJIS Q 17025）
第16回	内容	・品質管理⑬ ・品質管理の初歩②／全体のまとめ【27年2月5日（金）】＜テスト期間＞
	細目	品質保証（品質管理　第31章） より良い製品づくりのための心構えと行動（QC検定「4級の手引き」） テキスト「品質管理」全体の振り返り
第17回	内容	・修了テスト【27年2月12日（金）】＜補講期間＞
	細目	テストの実施（細目は、①産業標準化、②社内標準化、③品質管理概論、④品質管理・品質保証の進め方、⑤品質管理の手法の計5項目） 配付テキスト類、自筆ノート、電卓（但し、関数電卓やPC、スマホ・タブレット等の計算機機能の利用は不可）